

平成 29 年度 伊勢市労働福祉会館運営委員会 会議録（概要）

- 1 日 時 平成 30 年 2 月 14 日（水）15 時 00 分～15 時 40 分
- 2 場 所 伊勢市労働福祉会館 第 2 会議室
- 3 出席委員 阪口 文博委員、長藤 裕嗣委員、東 剛寛委員、中川 肇委員、  
青木 昭一委員、松平 博道委員、鈴木 正人委員、北村 勇二委員、  
岩村 敏彦委員  
欠席委員 三澤 篤志委員、浦田 宗昭委員、山口 真司委員  
出席職員 商工労政課長、労政係長、労政係主事
- 4 議 題
  - (1) あいさつ（事務局 商工労政課長）  
委員紹介
  - (2) 委員長及び副委員選出  
委員の互選により、委員長 松平 博道委員、副委員長 阪口 文博委員を選出
  - (3) 平成 28 年度及び平成 29 年度の使用状況について  
事務局から、平成 28 年度及び平成 29 年度 1 月までの利用状況、平成 28 年度決算額及び平成 29 年度 1 月末現在の収入支出済み額を報告した。

質疑応答

質問	どのような団体が使用しているのか。
回答	労働団体、サークル活動団体、企業の方が利用している。
質問	昨年度比今年度の支出は横ばいなのか。
回答	大きい修繕がないので、近年は横ばい傾向である。
質問	観光文化会館は営業用での利用が可能だが、労働福祉会館はどうか。
回答	営利目的の利用は可能となっているが、使用料が通常の 3 倍となる。
意見	観光文化会館が平成 31 年度工事予定であり、使用ができなくなる。市内では営利目的の利用ができる施設が少ないので、労働福祉会館の案内を置くのも良い。
回答	駐車場の確保が難しいので、その部分を周知しながら進めていきたい。
質問	利用促進に向け、広報はしているのか。
回答	広報誌での案内はしていないが、サンライフ伊勢等にチラシは設置している。

意見	定員が増えると利用の幅も増えて良い。 また、何かイベントがある時に、前日準備したものをそのまま会議室に置かせてもらえると有り難い。
回答	第2会議室の定員の件は、現在の20人を25人へ規則改正を進めているところである。前日準備の荷物等は利用者の自己責任で置いてもらうよう対応している。 昨年度の要望のあった、手続きの簡素化については、当日の冷暖房使用料等の変更申請を省くなど手続きの簡素化を行った。また、パーティションは5枚購入したので展示等にご利用いただきたい。 また、今後も様々な方に利用してもらい、運営を進めていきたい。